大津市歴史博物館
長寿命化計画

令和８年４月

市民部　歴史博物館

（1）対象となる施設の概要

①　目的、機能・サービス

本施設は、大津・近江に関わる資料を中心に指定文化財等をはじめとした本市ゆかりの文化財を収蔵する施設であり、市内の歴史文化を紹介する常設展示のほか、企画展等を随時開催しています。また、大津市美術展覧会をはじめとする展示会場（貸しギャラリー）としても利用されています。

②　施設一覧

表１　施設一覧（歴史博物館としての利用部分の延床面積）

施設分類	地域	施設名	配置形態	避難所指定	延床面積(㎡)
博物館	長等	歴史博物館	単独施設	無	5,469.19
総計	1　施設				5,469.19

③　建物一覧

上記施設が代表施設となる建物の一覧は以下のとおりです。

表２　建物一覧

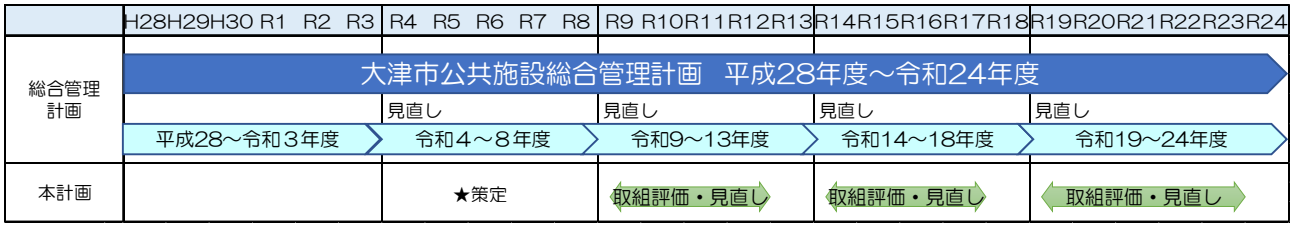
代表施設名	建物名	建築年月日	延床面積	構造	階数（地下）	階数（地上）	耐震性能
歴史博物館	博物館	1990年3月	5,469.19	RC造	1	2	OK
合計	1　棟	5,469.19　㎡					

（2）計画期間

本計画の計画期間は、大津市公共施設総合管理計画（以下、「総合管理計画」という。）の計画期間（2016年度～2042年度）終期と統一し、令和８年度から令和24年度までとします。

本計画の見直しについては、今後の取組の実効性を高めるため、総合管理計画の見直しに合わせて、基本的には５年毎に取組結果を踏まえて実施することとし、図１に示す時期を目安として、適宜作業を行います。

図１　計画の見直し



（３）対策の優先順位の考え方

対策を実施する際に考慮すべき事項を以下のとおり設定します。

① 施設の役割・重要性またはサービスの位置づけ

② 施設の利用状況

③ 施設の劣化・損傷の状況等

④ 過去の整備状況

これらの考慮すべき事項のうち、①については（１）①に、②については（４）④に、③については（４）⑤に、④については（４）②に、それぞれ記載のとおりであり、これらを踏まえ、歴史博物館の長寿命化対策としては、収蔵品の適切な保存管理と来館者の安全安心を確保することを優先するものとします。

（４）個別施設の状態等

①　建物の整備状況

歴史博物館が代表施設となっている建物棟延床面積の合計は、5,469.19 ㎡です。

②　これまでの取組と今後の方向性

本施設については、本市に関わる文化財を多数収蔵し、これらを適切な状態で保存する必要があることから、機能を維持するための改修や照明のＬＥＤ化による省電力化等を行ってきました。今後もコスト縮減を図りながら事業運営や施設の維持に努めます。

③　収支状況

２０２１年度から２０２４年度までの収支状況は以下の表のとおりです。

表３　過去の収支状況（2021 年度～2024 年度）　（単位：千円）

内容＼年度			2021	2022	2023	2024
支出	維持管理経費	光熱水費	15,356	23,665	21,199	23,039
		保守点検委託料	18,016	18,100	24,435	24,733
		維持管理業務委託料	59,551	36,436	37,788	36,454
		賃借料・共益費	46	94	6,585	6,465
		工事請負費	3,049	0	78,938	4,193
		修繕費	4,166	3,660	3,160	5,315
		その他維持管理経費	10,119	10,205	28,082	2,475
	運営経費	運営委託費	11,094	10,904	37,263	24,599
		人件費	88,433	94,320	101,350	116,119
		その他運営経費	4,220	6,266	12,597	12,844
収入	国・県支出金		7,502	0	14,608	11,082
	使用料		9,612	9,000	7,823	13,942
	その他収入		3,316	4,303	89,753	11,157

④　施設の利用状況

過去３年間の施設利用状況は以下の表のとおりです。

表４　来館者数　（単位：人）

施設＼年度	2022	2023	2024
歴史博物館	58,014	72,529	117,780

⑤　個別施設の状態（劣化・損傷の状況や要因等）

ア　建築基準法第 12 条に基づく点検結果

建築基準法第 12 条に基づく定期点検結果は以下の表のとおりです。

表５－１　建築基準法第 12 条点検結果まとめ（２０２５年度）（単位：件）

施設名	維持管理･安全上に支障がある劣化等の件数		
	建築	電気設備	機械設備
歴史博物館	9	0	0

イ　劣化状況調査の結果

施設の劣化状況調査の結果は以下の表のとおりです。

表５－２　劣化状況調査結果まとめ（2023 年度時点）

施設名	建物名	劣化状況調査結果				
		屋根･屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備
歴史博物館	博物館	C	C	C	B	C

（５）対策内容と実施時期及び概算費用

対策内容及び実施時期及び概算費用は表７に記載のとおりです。

凡例

2022	←実施時期
1,234 既存改修 （40 年目）	←概算費用 ←対策内容

表６　対策内容及び実施時期　　（金額単位：千円）

※複数棟ある施設の修繕更新時期については、基本的に一番古い施設にあわせて修繕更新するものとしています。

※総合管理計画における修繕・更新シミュレーションを基に、修繕・更新時期の目安として記載しています。ただし、赤字箇所は令和８年度時点で改修が決定しているものです。

									令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度	令和23年度	令和24年度
施設小分類	代表施設名	建物名	建築年月日	延床面積（㎡）	目標使用年数	構造	階数（地下）	階数（地上）	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042
博物館	歴史博物館	博物館	1990年3月	5469.19	80	RC造	1	2	51,524 （外壁改修工事 51,524）	77,286 （外壁改修工事 77,286）			971,656 既存改修 （40年目）												